

中西とも子のブレないお約束。

- 1 議会・行政を厳しくチェックし
税金のムダ遣いを許しません!
- 2 情報を公開し
市民のみなさんと一緒に問題解決をはかります!
- 3 社会的弱者の立場にたって行動し、
弱いものいじめを許しません。
- 4 平和・人権・民主主義と環境を守ります!
- 5 組織にしばられることなく、自分で考え行動します!



★議会ニュース 67万部を配布!

「元気に!
とも子議会ニュース」
創刊号～47号までと
号外を配りました



〈箕面から変えようネット!中西とも子事務所〉

〒562-0001 箕面市箕面2-1-34
Tel/Fax: 072-725-8351
郵便振替: 00940-8-267579

✉ minonet-tomoko@nifty.com

HP http://homepage3.nifty.com/nakanishi_tomoko

f <http://www.facebook.com/tomoko.nakanishi.549>



2012年 7月 TOMOKO NEWS

号外!



根っこからクリーンに。支えあえる元気なまちに!

元気に!とも子議会ニュース

発行: 中西とも子と箕面から変えようネット!

本気で向き合ってます!



本当に変えなければならぬものと

箕面市議会議員

無所属・市民派

中西とも子

は、いつでも **ピシッ!パシッ!** とキメていきます。



なれ合い行政を「元から絶つ」ために提案し、行動します。 市民の力を集めて、この生きづらい社会を変革します。

✓ 税金のムダ遣いを厳しくチェックし、
必要などころにお金が見張りのための「見張り番」に。

交付金や補助金の使い方、第三セクターや外郭団体、工事費や各種事業など不透明・不可解な支出は見逃しません。国・府からの助成金も、元は市民の税金。「事業仕訳」を提案します。市民に納得のいく説明がなされるよう、厳しくチェックしています。

✓ 公平・公正・適正な民間委託や
公共工事を追求します。

市の政策実現を官民協働で進める「総合評価入札制度」の活用・推進。「公契約条例」制定で官製ワーキングプアを生まない体制をつくります。

✓ 緑や自然を守り、
脱原発・自然エネルギー・省エネ政策を推進します。

人にも自然にもやさしい暮らしを見つめなおし、市の施設の省エネ+電力供給のありかた(PPS)や、放射能汚染対策、環境教育、食の安全、化学物質過敏症などのシックスクール対策をさらに進めます。

✓ 市民の生きがいを「力」に変え、
「協働・循環型」のまちづくりを進めます。

誰にも「居場所」と「出番」のあるまちづくりを。「人の役にたつ」ことで、自分も元気になれる。支え合い、共に生きるしくみや制度を提案します。地域で仕事をつくり、地域でお金が回るシステムを提案します。

✓ 元気市民を増やします。

介護家族支援、認知症対策、心のケア対策、ひとり親家庭支援、虐待防止策、いじめ・不登校対策、就労支援、使いやすい介護保険、介護予防、複合的な問題を抱える人の支援、箕面市立病院改革にも取り組みます。また、震災避難市民への手厚い支援も大切です。

✓ 議会を改革します。

議員特権を見直し、「税金ドロボー」にならないよう議会の活性化をはかります。不要な経費の見直しと、一問一答式、議会報告会、市民の意見陳述、委員会の録画配信などで、分かりやすく、開かれた議会に変え、市民参加による活性化を目指します。

第三セクター 「箕面都市開発(株)」 の不透明性を追及。

倒産するからと、8年前に箕面市は11億円を出資。

しかし経理内容は不透明なまま、わずか6年で、ふたたび債務超過で破産寸前に。懲りずに箕面市は5億2千万を融資名目で借金を棒引き。

こんな茶番に3分の2の議員が賛成。

中西は厳しくチェックし、懸案だった「長期修繕・資金計画」を立てるよう求め約束させました。



議会で
厳しくチェック
&
しっかり提案

交付金、補助金の使い方 にメスを入れました。

国の交付金を押さえておいて、必要のないものを設置する…

箕面駅前の銀行の壁面にある電子看板や、意味のない防犯カメラなど、無駄遣いを指摘し、今後の抑止に。

また、市の補助金交付について特定の団体は領収書添付が不要となっているなど、官民のなれ合いや不透明・不公平性を追及、是正を求めています。

「箕面まつり補助金」には事務局の人件費も含まれており、指摘を重ねるなかで減額に。



入札改革を一步進めました。

4年前から提案し続けた「総合評価入札制度」のルールが整い、この春から本格スタート。

価格+市の政策(人権、環境、社会貢献など)について企業のとりくみを加点方式で評価する制度が使えるように。官民協働で政策実現が可能となります。

落札後の積算価格を公開

より透明性がアップ。チェックも可能に。中西の追求で実現しました。

子どもを守るのは、 大人の責任。

通学路の安全、子どもの虐待防止、シックススクール対策、不登校支援、安全な食べもの、「脱原子力」や「平和」を守る

のも大人の責任と考え、取り組んでいます。

学校給食の放射能汚染検査や平時からの放射能測定も実現。



母子家庭や ひとり親家庭支援、 子育て支援。

シングルマザー支援策や相談体制の強化。

幼稚園の預かり保育でも病後児保育が実現しました。

これは「市民の声」で実現。



タブーを恐れず、
疑問点は見逃さず、
ブレずに貫いています。

+

安心して暮らせる箕面に。
弱いものいじめは
許しません。

議員特権の見直しで、 経費を削減

議員バッジの簡素化、任期後の返却。出張時のグリーン車両を普通車両に。本会議の動画配信など、できることから少しずつ提案が実りました。今後も、公用車(議会用)の廃止や、全員が議員の競艇審議会報酬の見直しなど、実現に向けガンバります。また「議会改革」を進めます。

防災に女性の視点を 活かすよう提案

大震災の経験を生かし、女性の視点を入れた防災計画を提案。女性スタッフの配置、高齢者や障がい者の目線に配慮した避難所運営などが実現へ。

認知症・心のケア対策 が進みました!

早めのケアが大事。医療・介護・地域の連携の強化。中西の介護経験を議会で活かすことができ、

認知症の理解・支える人を増やす取り組みが、ぐんとアップしました。



高齢者や障がい者の 尊厳と命を守る!

国民健康保険料や介護保険料は、低・中所得者が生活できる範囲に抑えるべきだと主張。介護保険制度を使いやすく、負担増の改善を市や国に求めてきました。

議会や市政の様子を伝える ⇒ 市民の声×意見交換 ⇒ 議会へ活かす

他市の市民派議員との勉強会や情報交換



大阪府の事業説明会や関西電力のヒアリングなど、情報収集やネットワークを議会活動に生かしています。

●本会議場で



毎議会、質疑や討論、一般質問など欠かさず発言。

●駅頭でのニュース配布



朝の駅頭や街頭、各戸へ配布

●市長に要望書を提出

市議会会派「市民派ネット」から、政策提案「予算要望」を行う



●連続講座や意見交換会



市民の声を議会に活かす大切な取りくみです。

●脱原発



脱原発に向けた講演・学習の集い。

●議会改革の取り組み



全国自治体議会改革シンポジウムや研究会に参加、他市へ視察も。

●市役所の行事に参加



深夜、箕面トンネル火災の訓練

「中西とも子と箕面から変えようネット!」

●市政報告&井戸端会議

議会が終われば「市政報告&井戸端会議」などの報告会を開催



●まちかど街宣

毎月定例で行っている、まちかど街宣。議会や市政について報告。



●総会&講演会の集い

「公契約条例」「尊厳ある高齢者の終の棲家とは」「無縁社会を乗り越えて」などの講演では多数の方々に参加し、熱心な質問が寄せられました。



●市民との交流



●地域に開かれた事務所に

市民の居場所&拠点として事務所を活用。市民のしゃべり場や、弱者がなき寝入りしないための支援活動を続けています。



市民相談会や無料法律相談会をおこなっています。

●ほっと・サロン



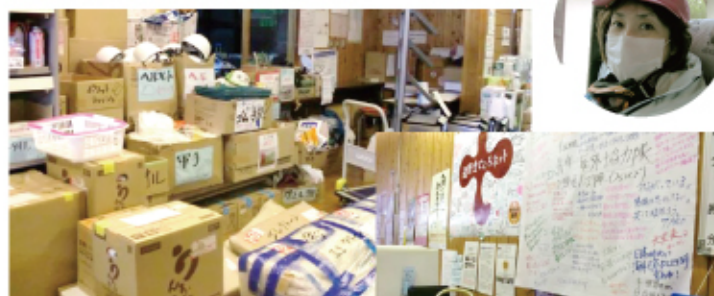
つながる×広がる ⇒ 市政に活かす ⇒ 市民とともに箕面から変える

ボランティア活動

東北復興ボランティアや、シングルマザー支援、高齢者、精神障がい者の支援、箕面山の大掃除など、人や自然が元気になるための活動にとりくみ、参加しています。

●被災地ボランティア

まさかの3.11! 議会を終えて5月と7月に、いてもたってもいられず、寝袋をかかえて現地の復興ボランティアに駆けつけました。岩手のボランティアセンター「まごころネット」にお世話になり、全国から集まってきたボランティアのみなさんと現地の方々との交流。復興作業は、がれき撤去や民家流れ込んだ汚泥処理などを手伝いました。



ボランティアの受け入れ拠点 ▲ 岩手の「遠野まごころネット」 ▶

●被災地の状況や防災、復興を考えるセミナーに参加

被災地の課題に学び、女性の視点を活かした防災・復興のあり方を研修し、議会提案に活かしました。



平和、環境、食の安全、働く人を守る活動に参加

●憲法キャラバン/箕面ピースウォーク



大阪府下の女性議員を中心に毎年、各地でキャラバン隊が「憲法を考える日にしてほしい」と呼びかけながら、大阪駅前に集合。

●教育基本条例・職員基本条例には反対



●介護保険の電話相談



「介護ホットライン」で電話相談のボランティアスタッフ

●地域で、地区福祉や子どもの見守り活動にも参加。安全な通学路の確保や、高齢者の見守り、障がいのある市民が外出しやすいまちづくりに参画しています。

●NPOフェスタにて



個人的に会員になっている NPO の活動に参加。

●他市の取りくみを見学



豊中市の学校の壁面に施された「緑のカーテン」

とも子にエール★(市民の声)

中西とも子さんは市民目線を貫く人。正義感と公平な視点、バランス感覚が備わっています。これからも活躍を期待しています。

在間秀和
中西とも子と箕面から変えようネット!
顧問弁護士/大阪労働者弁護団

議員になる前も後も、「ふえみん婦人民主クラブ」の仲間と共に、命と暮らしと平和を守る活動に全力を尽くしてきた中西とも子さん。全幅の信頼で応援します。

古川佳子 新報

シングルマザーや女性の貧困の問題、弱者の視点をもつ中西さんやから、もっと暮らしやすい箕面に変えてくれるって信じてます。

鈴木くみ子 箕面

税金の使い方を決める議会こそオンプズ・パーソンの視点が必要。これまでのように厳しいチェックと情報提供を期待します。そして談合政治を打ち破って欲しい。

杉原正美 牧落/市民オンプズ・箕面

「市民の目線に立つ」というのは、実は誰にもできることではありません。きっちりチェックし、行動している中西さんを応援しています。

大川朗子
司法書士・箕面から変えようネット! 法律相談員

今、あなたは誰を信じられますか? 正義をつらぬき、あなたに「寄り添う」中西とも子です。

和田智子 西小路

中西とも子さんは、「大連立」状態の市議会の中で、党派に属することもなく、時流に乗ることもなく、綿密な調査にもとづいたブレることのない言論で、民主主義の灯を守っています。是非、引き続き活躍してほしいものです。

長谷川存古 箕面/関西大学名誉教授

学生時代から知っていますが、その頃のパワーに人生の深みも加えてもらえました。ひたすら前進する関大魂で、「司直に見破られなければ有罪ではない」と言う時代の風を一新するために、まい進して下さい。

楠貞義 小野原西/関西大学名誉教授

- ◎ 1955 年生まれ ◎ 家族…父・兄
- ◎ 京都女子高校・関西大学文学部卒業
- ◎ 関西大学時代「開かれた大学」にしようと「公開自主講座」主宰。新聞でとりあげられ好評を博す。
- ◎ 元通販会社「ニッセン」社員、企画・編集
- ◎ 「市民オンプズ箕面」副代表を経て現在、顧問。
- ◎ 住民監査請求・裁判・情報開示請求をとおして、市の不当支出やいいかげんな行政体質を厳しく追及してきた。
- ◎ 2004 年 8 月、箕面市議会議員に初当選

趣味…スキー・山歩き・オフロードバイク・パステル画
1987 年～1990 年、テントを積んで野宿しながらバイクで北海道～九州までを走破。

中西とも子プロフィール

